

02



# 小学校の 統合について



# 木原小

202人

敷地 25,693m<sup>2</sup>  
校舎 3,897m<sup>2</sup>  
建築 S54年度



# 安中小

50人

敷地 34,331m<sup>2</sup>  
校舎 2,685m<sup>2</sup>  
建築 S53年度



# 大谷小

304人

敷地 32,217m<sup>2</sup>  
校舎 5,308m<sup>2</sup>  
建築 S52年度



# 美浦中

282人

敷地 41,969m<sup>2</sup>  
校舎 7,101m<sup>2</sup>  
建築 H20年度

## ■ 美浦村の児童・生徒数 推移

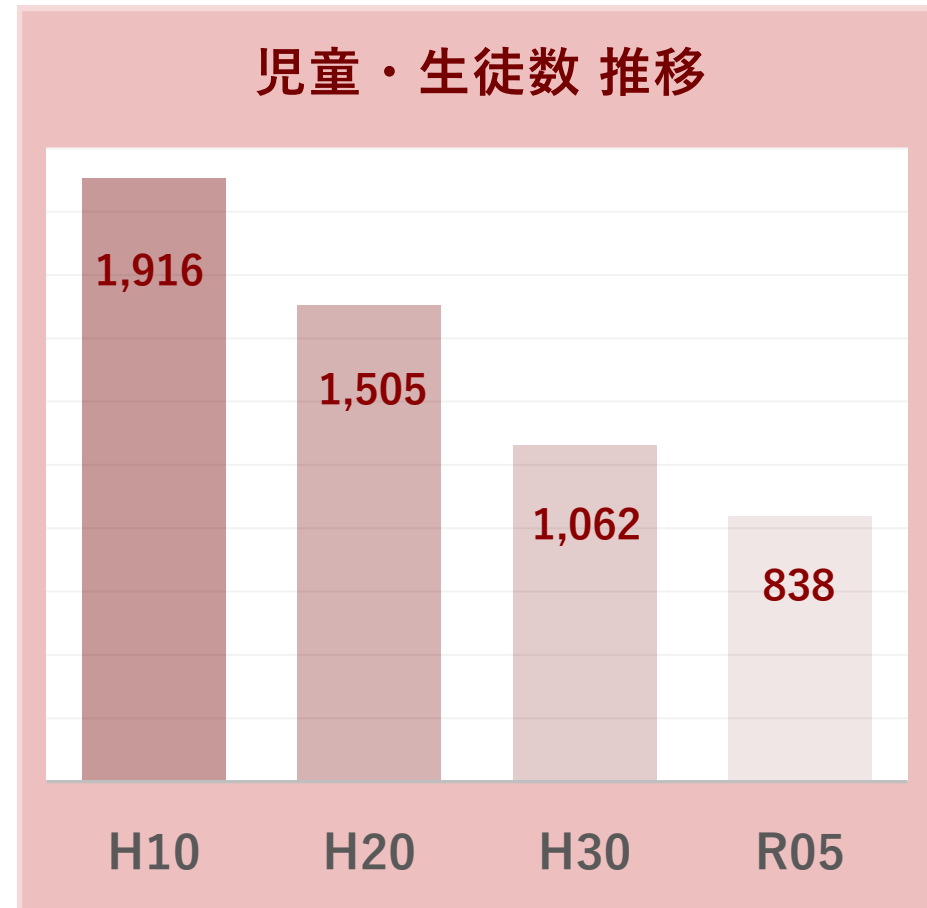
	S57	H10	H20	H30	R05
児童数	1,339	1,281	978	693	556
生徒数	633	635	527	369	282
合 計	1,972	1,916	1,505	1,062	838

各年5月1日現在 単位：人

○児童・生徒数はJ R A美浦トレーニング  
・センターの開場により大幅に増加

○昭和57年にピークを迎え、以降は減少傾向

○児童・生徒数は昭和57年の**1,972人**をピークに平成20年は1,505人  
平成30年1,062人、令和5年は**838人**でピーク時の約4割まで減少



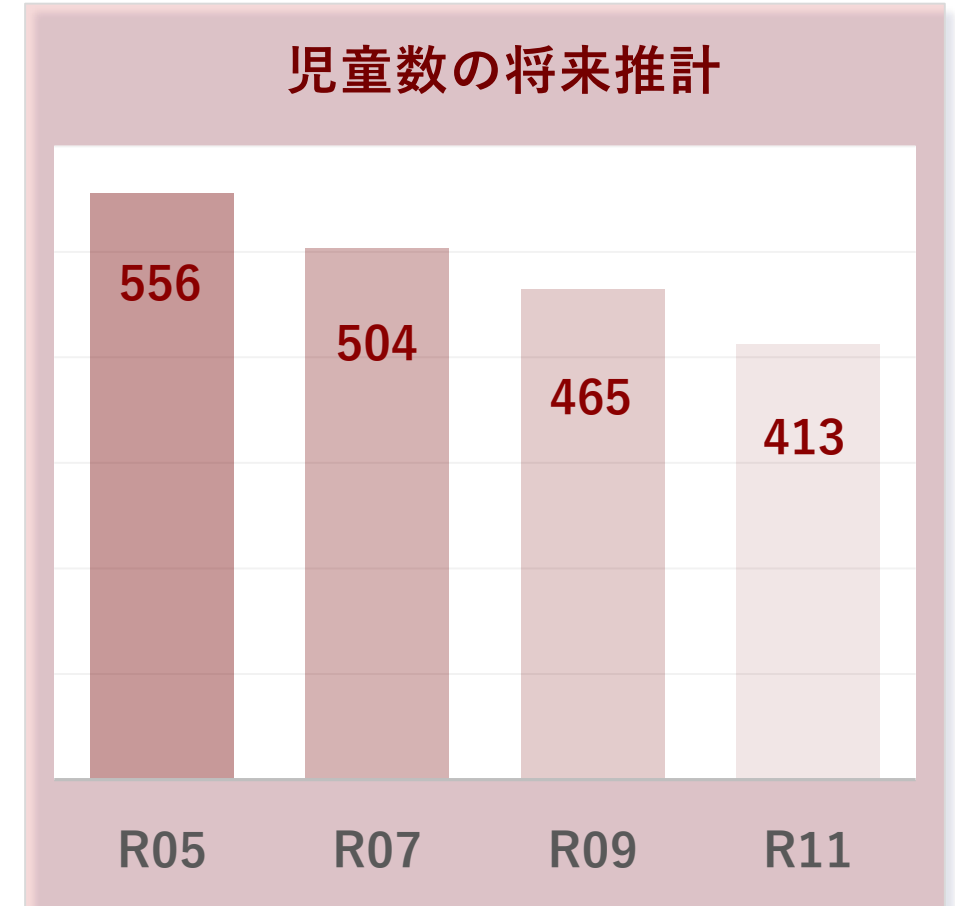
## ■ 美浦村の児童数の将来推計

	R05	R07	R09	R11
木原小学校	202	171	144	118
安中小学校	50	43	43	40
大谷小学校	304	290	278	255
合 計	556	504	465	413

単位：人

○児童数は、今後も減少傾向にあり、令和7年には令和5年と比較して、約10%減少して504人となり、令和11年には約25%減少し、**413人**となる見込みである。

○児童数減少と保護者のアンケート結果を重く受け止め、「美浦村立小学校あり方検討委員会」を設置し、適正規模を実現するため、小学校を統合する方針を固めた。



## 小学校あり方 検討委員会

- ・ 7回開催
- ・ パブリックコメント
- ・ 適正配置を村長へ答申

## 統合小学校 建設委員会

- ・ 教育の方向性
- ・ 設置に関する基本方針
- ・ 設置に向けての留意事項

## 基本設計・実施設計

- ・ 設計契約締結  
土浦市：(株)須藤隆 建築設計事務所
- ・ 令和4年3月基本設計完了

H30

R02

R04

R01

R03

R05

## 統合小学校 建設準備室

- ・ 美浦村教育委員会  
内に設置

## 統合小学校 建設検討協議会

- ・ 設置場所の方針
- ・ 校舎施設の詳細

## 統合小学校建設 請負工事入札

- ・ 一般競争入札により  
請負工事入札
- ・ 契約締結  
常磐・松浦・細谷特定建設工事共同企業体

## 工事請負契約 締結議案可決

- ・ 令和5年7月第2回  
臨時会にて議案可決



## ■ 建設工事着工

---

工 事 名 R05国補建築美浦村立統合小学校建設工事

契約方法 一般競争入札

契約金額 **3,294,500,000円**

施 工 者 **常磐・松浦・細谷特定建設工事共同企業体**

工 期 令和5年7月25日～令和7年3月20日

安全対策等

- ・ 工事区画内に仮囲いを設置
- ・ 生徒用出入口及び仮設通路を設置
- ・ 騒音対策 ・ 部活動への配慮 ・ 通学路の安全確保

# ■ 工事の様子



# ■ 安全面の配慮





# 統合小学校準備委員会

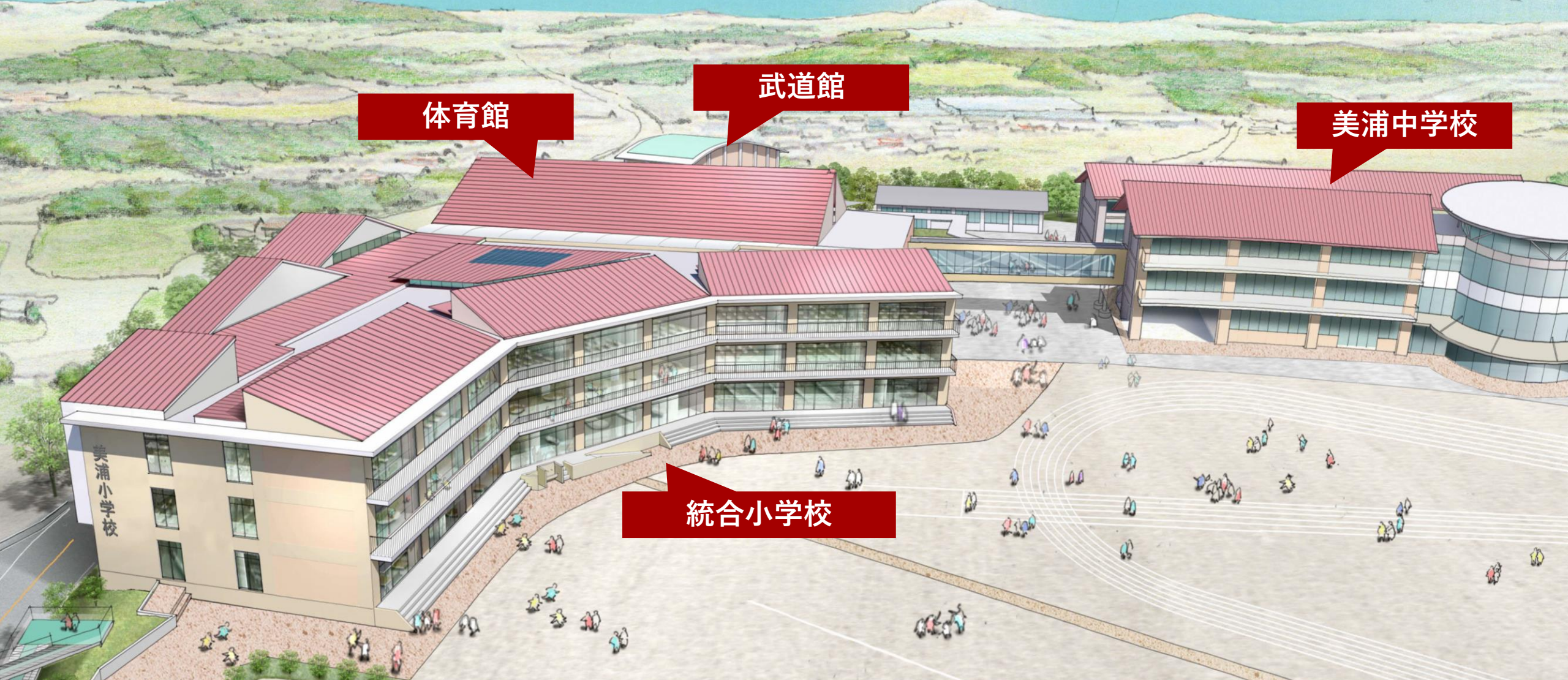
- ・ 総務部会
- ・ 学校運営部会
- ・ P T A 部会

引っ越し



建設工事完了予定 備品納入

美浦小学校開校



# 美浦小学校全景イメージ

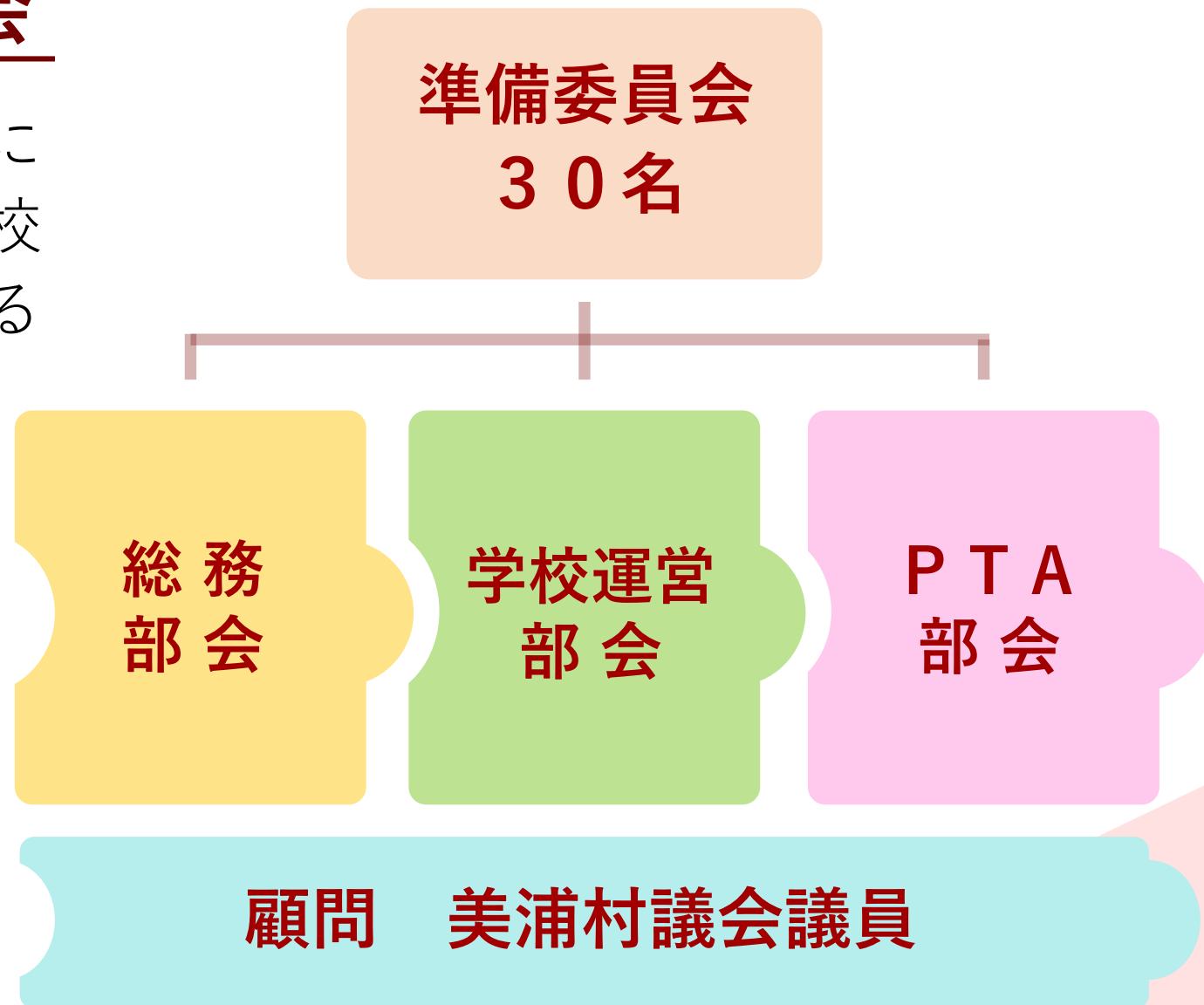
## ■ 統合小学校準備委員会

美浦村立小学校の統合を円滑に実施するとともに、統合小学校の開校に必要な事項を検討するため令和5年5月に設立



### 専門部会

様々な課題の調査検討を行うため、専門部会を設置



## ■ 総務部会

校長会会長、教頭会会長  
区長会会長、区長会副会長  
小学校評議員代表  
P T A 連絡協議会会長

- ・ 小学校名称、校歌  
校訓、校章、校旗
- ・ 式典、行事
- ・ 通学路  
スクールバス

## ■ 学校運営部会

小学校校長  
小学校教頭  
小学校教諭代表

- ・ 運営方針
- ・ 教育計画
- ・ 移転準備

## ■ P T A 部会

P T A 連絡協議会副会長  
小学校 P T A 会員代表  
中学校教頭

- ・ P T A 組織の  
運営方針

## ■ 新しい学校名

令和5年7月18日～8月17日まで公募

252票 104案

- ・ みほ小学校
- ・ 光と風の丘小学校
- ・ かすみ小学校 など
- ・ あおき小学校
- ・ 美ヶ浦小学校

「美浦小学校」  
に決定

小学校名大募集

私たちの未来は  
私たちが決めよう

美浦村では、令和7年4月に  
村内小学校3校を統合した小  
学校の開校に向けて準備を進  
めています。  
このたび、新しい小学校の学  
校名を募集します。

詳細・応募フォームはこちら>

美浦村教育委員会学校教育課統合小学校建設室 TEL: 029-885-0340

## ■ 新しい校歌

小中学校の音楽教師等で構成  
「美浦村統合小学校校歌作成委員会」

歌詞に入れたいキーワードを応募  
期間：令和5年9月19日～10月20日  
対象：小学校児童・保護者



キーワードをテーマ別に分類

テーマ	キーワード
自然や歴史 地名など	山桜 やまゆり 虹 霞ヶ浦 豊かな自然 城山 陸平 駿馬 美浦 美浦小学校
未来 願い	夢 希望 未来 世界 輝く はばたく 元気 笑顔 楽しい 仲良く 優しさ 勇気
その他	三つの絆

校歌の作成を  
専門家に依頼検討

## ■ 新しい校章

新しい学校にふさわしく  
親しまれるデザインを募集

期間：令和6年1月19日（金）～  
令和6年3月15日（金）

資格：どなたでも応募可  
ただし団体での応募は不可

賞品：採用作品 1点

**賞金5万円  
及び副賞**

いままでの校章に  
負けないステキな  
デザインを大募集



## ■スクールバスの運行

スクールバスの運行について検討



### 対象児童

半径 1.5 km以上の場所にバス停を設置し、バス停まで行ける希望児童を対象とする。

### スクールバス

通学路の道路状況、利用児童数を考慮してスクールバスを想定。  
中型バス、大型バスを併用予定。

### バスのルート

バスが安全かつ時刻どおりに運行できるように中型バスが相互通行が可能な道幅のルートを基準とする。

### バス停

児童が安全にバスを待ち、安全に乗降りできる場所をバス停とする。  
バス停の設置間隔は約 1 kmとする。



## ■ 運営方針の検討

### 学習の決まり

各小学校において大きな差がないため、各校の決まりを組み合わせ作成予定。

### 生活の決まり

美浦中学校の「生活のきまり」をベースに作成予定。

### 体操服

学校指定の体操服とする。  
現在の体操服でもよい。

### 上履き

変更せずに今までどおりとする。

### 交流事業

各学年とも開校前に実施する予定。



## ■ P T A 組織の運営方針の検討

### 運 営

他地域の事例を参考に検討 P T A 組織を存続

### P T A 規約

木原小学校の P T A 規約をベースに作成

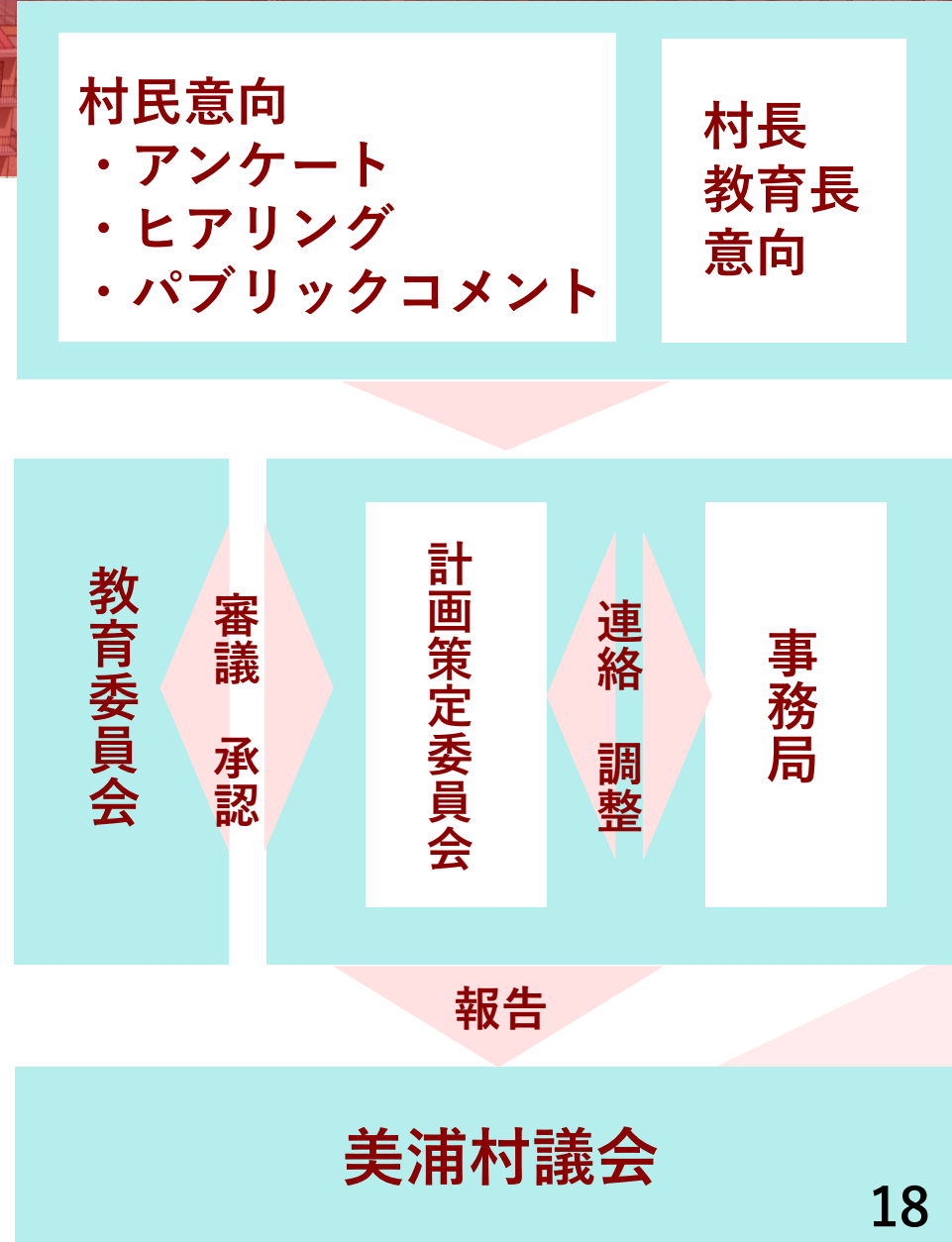
### 会長選出

各小学校区から代表者を選出し  
その中から会長を任命



# ■ 第2期美浦村教育振興基本計画

令和6年度から令和15年度までの基本構想と令和10年度までの5年間に取り組むべき施策を位置づける基本計画からなる「第2期美浦村教育振興基本計画」が策定されます。



# ■ 第2期美浦村教育振興基本計画（素案）

## 第1章 基本理念

生きる力を育み、一人ひとりの個性を生かし  
可能性を切り拓く 明日の美浦を創る人づくり  
～人と地域のウェルビーイングの実現に向けて～

## パブリックコメント

1月5日（金）～  
2月5日（月）まで  
意見募集

## 第2章 基本方向（目標）

- 1 変化する社会に対応できる確かな学力の醸成
- 2 豊かな心と健康な身体を育む教育の推進
- 3 協働してつくる持続可能な学びの推進
- 4 教育効果を高める学校づくりの推進
- 5 生涯学習社会の構築に向けた取組の推進

計画策定委員会  
検討

## ■ 小学校跡地の検討

### (検討委員会の設置)

小学校統合後の木原小学校、安中小学校、大谷小学校施設跡地の有効的な利活用の方針等をまとめる「美浦村学校施設跡地利活用検討委員会」を設置

### (組織)

区長会、教育委員、農業協同組合  
商工会、工業クラブ、金融機関  
社会福祉協議会、有識者  
及び議会議員から選任



### (会議等)

#### 検討委員会

第1回 令和5年8月開催

#### ワーキングチーム会議

第1回 令和5年10月開催

第2回 令和5年11月開催

#### 検討委員会

第2回 令和5年11月開催

#### サウンディング市場調査

令和6年1月実施

## ■ 小学校跡地の検討

### (ワーキングチーム)

美浦村役場各課から選出された  
若手職員（係長職以下）約20  
名で組織

### (意見・提案)

- ・ 少子高齢化
  - ・ 地域活性化
  - ・ 余暇の充実
  - ・ 人口対策
  - ・ 防災等
  - ・ 自然
  - ・ JRAと連携
  - ・ LGBTQ配慮
- 等の課題や目的から施設利活用  
の提案

道の駅＋グランピング施設  
認定こども園  
複合型スポーツエンターテイメント施設  
子どもの習い事教室・児童館  
引退競走馬のリトレーニング施設  
宿泊施設  
デイサービスセンター  
アンデルセン風の公園  
文化財関連の展示スペース  
ポケモンセンター  
ジンの蒸留所  
キャンプ場  
テーマパーク 等



## ■ 小学校跡地の検討

### (跡地検討委員会協議)

- ・ 今後の美浦村を担う若い世代の提案は評価したい。
- ・ 学校跡地は村の財産であるが利活用されなければ維持費が掛かり負の遺産になりかねない。
- ・ 民間による利活用になったとしてもリノベーションは必要
- ・ 民間企業への売却や賃貸、コラボでの利用も含め、意見を伺う。

### サウンディング型市場調査

民間事業者から広く意見を求め「対話」を通じて跡地利活用の可能性を調査する。

#### 現地見学会

令和6年1月12日

#### サウンディング実施日

令和6年1月24日

今後の跡地検討委員会にて  
さらに協議

# ■ 新たな放課後児童クラブの設置

01

## 放課後児童クラブとは

保護者が労働等により昼間、家庭にいない就学児童に対し、放課後を小学校の余裕教室や児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図るもの



## 放課後児童クラブの現状

利用時間 放課後から18：45まで  
夏休み等は7：30～18：45

	登録児童数	1日平均	支援員数
木原児童クラブ	105人	約80人	5人
大谷児童クラブ	97人	約60人	5人
大谷第二児童クラブ (安中小学校児童)	27人	約20人	2人

※ 夏休み等の大谷第二児童クラブは大谷時計台児童館で実施



# ■ 新たな放課後児童クラブの設置

## 設置案 ①

国道を挟んだ  
佐藤海草(株)工場跡



国道横断の危険性  
を考慮し断念

## 設置案 ②

中学校敷地内  
統合小学校建設付近



安全は確保されたが  
活動スペースが狭小



再検討

# ■ 新たな放課後児童クラブの設置

03



児童の**健全な育成**とは・・・

子どもたちには**無限の可能性**が



## 放課後児童クラブ の現状を視察

児童館の先生のもと、子どもたちそれぞれが元気にのびのびと過ごしているが、やや手狭な印象も。

遊びは子どもたちの社会 遊びを通して人と人とのつながりや思いやり、社会のルールを学びます。

安心・安全はもとより、子どもたちの可能性を最大限に伸ばせる場所であってほしいと望みます。

## ■ 今後の課題・検討事項

スクールバスの  
適切な運行

駐車場・送迎の  
検証

小学校跡地の  
利活用

新たな放課後児童  
クラブ施設の設置

広がる  
可能性

同じ  
教育

多岐の  
仲間

少子化を見据えた新しい教育  
美浦村立美浦小学校

# Break

休憩中





# 4

## 質疑応答

各常任委員会からの報告  
について



# 5

## 議会に関する 意見交換

## ■ 議会への事前質問（概要）

---

### 舟子地区在住の滝下様からのご質問

1. 大山湖畔公園は交流人口を増やす重要な資源であり、村への経済的寄与が期待できる。経済効果の目標は。
2. 美浦村全体の交流人口の目標、期待値、その内訳は。
3. 美浦村には観光ガイドマップがあり、村外からサイクリングで美浦村に来る人も増えているが、案内看板がないといった指摘も受けている。案内表示は適切にされているか。



## ■ 議会への事前質問（概要）

---

### 余郷地区在住の船串様からのご質問 ①

子ども（小・中・高校生）の教育支援について

1. 新しい児童クラブ施設で小学生にも未来塾を開放し、勉強を学べる体制はとれるか。
2. 塾生の学習支援として、生徒のレベルにあったノートを無償で配布する取り組みに議会として協力してもらえるか。
3. 塾生の送迎としてスクールバスを活用できるか。
4. 塾の運営について、脳科学者、プログラム・セキュリティの実務者、プログラマー、経営者などの外部の専門家と連携することは可能か。

## ■ 議会への事前質問（概要）

---

### 余郷地区在住の船串様からのご質問 ②

地区活動の課題と産官学民の体制作りについて

- ・ 地区の防災体制作りとして、自治会立ち上げの出前など、周辺自治体の取り組みや、隣県の自主防災組織作り支援を調査・研究して村政に取り入れることは可能か。

村の総合計画作成について

- ・ 他市町村では産官学の協力により充実した計画を策定している。本村でも大学などの専門チームと連携し、作成することはできないか。

# 6 議員会長あいさつ



美浦村議会議員会  
会長 沼崎 光芳

本日はありがとうございました



お帰りの際は  
アンケートを  
回収箱に  
お入れください

お気をつけてお帰りください